

# Dell Networking W-AP205H アクセスポイント

## 設置ガイド

## 製品仕様

Dell Networking W-AP205H アクセスポイントは、ホテルやレストランでの展開やランチ展開に適した、高性能のデュアル無線ワイヤレス/有線アクセスポイントです。

このデバイスでは、高性能のワイヤレスモビリティと Gigabit 有線ローカルアクセスが組み合わされており、寮の部屋やホテルの客室、教室、病院、マルチテナント環境において、セキュアなネットワークアクセスを提供します。W-AP205H アクセスポイントは、MIMO (Multiple-Input, Multiple-Output) テクノロジーにより、2.4 GHz 802.11n および 5 GHz 802.11n/ac ワイヤレス機能を提供すると同時に、既存の 802.11a/b/g ワイヤレスサービスをサポートします。

W-AP205H アクセスポイントは、付属のブラケットを使用して壁用ボックスに取り付けることも、AP-205H-MNTR デスクマウントキット (別売) を使用して、ブランチオフィス展開向けのデスクマウント型リモートアクセスポイントに変換することもできます。

W-AP205H アクセスポイントは、Dell Networking W-Series コントローラとの組み合わせで機能します。

W-AP205H アクセスポイントは、以下の機能を提供します。


- デュアルワイヤレストランシーバ
- IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ワイヤレスアクセスポイント)
- IEEE 802.11a/b/g/n/ac (ワイヤレス空気モニター、スペクトルアナライザ)
- Dell コントローラを介した一元管理設定およびアップグレード
- IEEE 802.3af/at PoE との互換性
- PoE 受電 (E0 ポートのみ)/PoE 送電 (E3 ポートのみ) のサポート
- 一部の USB 周辺機器のサポート

- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5E UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)

- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
  - Dell AP AC-DC アダプタキット (別売)

### パッケージの内容

- W-AP205H アクセスポイント
- シングル配線壁用ボックスマウント用ブラケット
- #6-32 マシンスクリュー x 2
- TSH トルクスセキュリティスクリュー
- 設置ガイド (本書)

	<b>メモ:</b> 内容が違っている場合、不足している場合、または破損している場合は、サプライヤに連絡してください。必要な場合は、元の梱包資材および箱を使用して (可能な場合) パッケージを梱包し、サプライヤに返送してください。
--	---

- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5E UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)

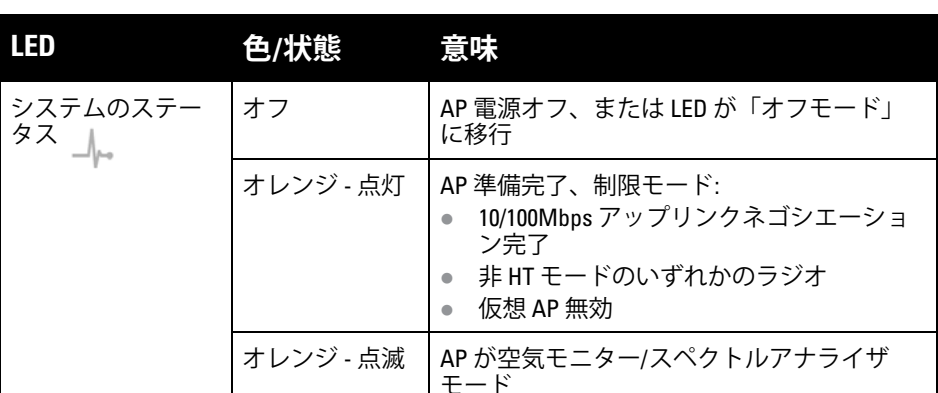
- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
  - Dell AP AC-DC アダプタキット (別売)



- ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ
- AP へのレイヤ 2/3 ネットワーク接続

	<b>メモ:</b> PoE および DC 電源がどちらも有効の場合、W-AP205H アクセスポイントはデフォルトで DC 電源を使用します。
--	--

### ハードウェアの概要

**図 1 AP の前面**



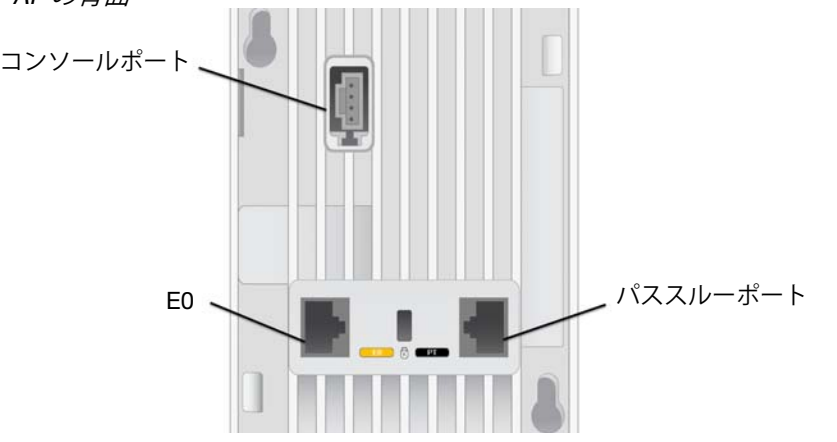

LED	色/状態	意味
システムのスー <span>テ</span> ータ <span>ス</span> 	オフ	AP 電源オフ、または LED が「オフモード」に移行
	オレンジ <span>・</span> 点灯	AP 準備完了、制限モード: <ul style="list-style-type: none"><li>10/100Mbps アップリンクネゴシエーション完了</li> <li>非 HT モードのいずれかのラジオ</li> <li>仮想 AP 無効</li></ul>
	オレンジ <span>・</span> 点滅	AP が空気モニター/スペクトルアナライザモード
	赤	エラー <span>・</span> 状況
	緑 <span>・</span> 点滅	AP 起動中、準備未了
	緑 <span>・</span> 点灯	AP 準備完了
PSE のス <span>テ</span> ータ <span>ス</span> 	オフ	AP 電源オフ、または PoE 機能無効
	緑 <span>・</span> 点灯	PoE 電源有効
	赤	PoE 電源供給エラーまたは過負荷 <span>・</span> 状況

**コンソールポート**

W-AP205H アクセスポイントには、背面にシリアルコンソールポートが装備されています (**図 2**)。このポートを使用すると、AP をシリアルターミナルまたはラップトップに接続して、ローカルで直接管理することができます。W-AP205H アクセスポイントの背面にあるこのポートは、4 ピンコネクタでダストカバーが付けられています。

W-AP205H アクセスポイントに対応するシリアルアダプタケーブルオプション (AP-CBL-SER) が別途販売されています。

	<b>注意:</b> 長時間使用すると、W-AP205H アクセスポイントの背面パネルが熱くなる可能性があります。
---	---

<b>図 2 AP の背面</b>			
コンソールポート		E0	パススルーポート
	<b>メモ:</b> コンソールポートではホットプラグ操作は推奨されません。		

- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5E UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)

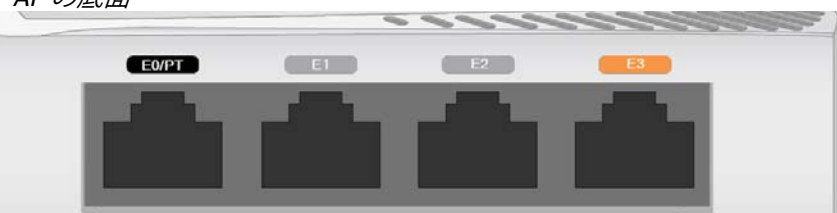
#### Ethernet ポート

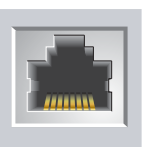
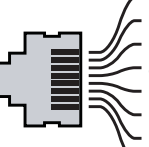
W-AP205H アクセスポイントには、合計 4 つのアクティブイーサネットポート (E0 ~ E3) が装備されています。

AP の背面にある E0 ポート (**図 2**) は、10/100/1000 Base-T (RJ-45) 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワークアップリンク接続ポートです。IEEE 802.3af/802.3at Power over Ethernet (PoE) をサポートし、PoE Midspan インジェクタなどの給電装置 (PSE) または PoE をサポートするネットワークインターフェイスからの DC 48V (定格) を標準の定義済み Powered Device (PD) として受け入れます。

AP の底面にある E1 ~ E3 ポート (**図 3**) は、10/100/1000 Base-T (RJ-45) 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワークダウンリンク接続ポートです。有線接続デバイスに対してセキュアなネットワーク接続を提供するために使用されます。E3 ポートのみ PoE 送電機能をサポートし、AP が 802.3at PoE モードで運用されている場合に最大出力 10W を給電します。


さらに W-AP205H アクセスポイントには、背面にパススルー (PT) ポート (**図 2**)、底面に E0/PT ポートが装備されています (**図 3**)。E0/PT ポートは主にパススルー (PT) ポートとして機能します。また、AP 背面の E0 ポートと PT ポートがイーサネットケーブル (別売の AP-205H-MNTR デスクマウントキットに付属の AP-CBL-ETH10) で物理的にブリッジされている場合、E0/PT ポートは E0 アップリンクポートとしても機能し、802.3af/802.3at PoE 電源を受容します。

<b>図 3 AP の底面</b>			
			

<b>図 4 Gigabit イーサネットポートピン出力</b>			
1000Base-T Gigabit イーサネットポート	RJ-45 メスピン出力	1 ETH Rx+ (PoE (-))	2 ETH Rx- (PoE (-))
		3 ETH Tx+ (PoE (+))	4 スペアペア (PoE (+))
		5 スペアペア (PoE (+))	6 ETH Tx- (PoE (+))
		7 スペアペア (PoE (-))	8 スペアペア (PoE (-))

**USB ポート**

W-AP205H アクセスポイントには右側面に USB ポートがあります。この USB ポートは、セルラー方式モデムおよび Bluetooth Low Energy (BLE) ドングルに対応しています。有効にすると、USB ポートから最大 5W (1A) を給電できます。

	<b>メモ:</b> 802.3af モードで運用している場合、USB ポートからは給電されません。
---	--

#### プッシュボタン

W-AP205H アクセスポイントの側面にあるプッシュボタンを使用して、AP を出荷時の設定にリセットしたり、LED 表示のオン/オフを切り替えたりできます。

- AP を出荷時のデフォルト設定にリセットするには:

- AP の電源をオフにします。
- クリップの先などの細くとしたものでプッシュボタンを押します。
- プッシュボタンを押したまま AP の電源をオンにします。5 秒以内にシステムステータス LED が点滅します。
- プッシュボタンを放します。

リセットが完了すると、15 秒以内にシステムステータス LED が再度点滅します。その後 AP が再起動して、出荷時の設定に戻ります。

- システムステータス LED のオン/オフを切り替えるには:

AP の通常動作中に、クリップの先などの細くとしたものでプッシュボタンを押します。システムステータス LED のオン/オフがすぐに切り替わります。

#### 電源

W-AP205H アクセスポイントには、AC-DC 電源アダプタ (別売の AP-AC-48V36) による給電を行うための 48V DC 電源コネクタが 1 つあります。


W-AP205H アクセスポイントは PoE 受電機能と PoE 送電機能の両方をサポートします。PoE 受電機能 (PoE-PD) を使用すると、802.3at (推奨) または 802.3af (オプション) 電源から供給される電力を E0 ポートで受けることができます。

802.3at 電源から給電すると、E3 ポートの PoE 送電機能 (PoE-PSE) が有効になり、最大出力 10W を給電できます。E3 に接続されている Powered Device (PD) が最大出力 10W の上限を超えようとすると、E3 ポートが一時的に無効になります。無効化されたポートは自動的に再有効化されます。

802.3at 電源から給電すると、W-AP205H アクセスポイントの USB ポートも有効になり、最大出力 5W を供給できます。

802.3af 電源から給電すると、PoE-PSE および USB の電源はどちらも無効になります。

電源	制限事項	USB	PoE-PSE
DC (AP-AC-48V36)	なし (USB および PoE-PSE が有効)	5W	15.4W
802.3at	なし (USB および PSE-PoE が有効)	5W	10W
802.3af	USB および PoE-PSE が無効	なし	なし


	<b>メモ:</b> PoE および DC 電源がどちらも有効の場合、W-AP205H アクセスポイントはデフォルトで DC 電源を使用します。
---	--


- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5E UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)


- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
  - Dell AP AC-DC アダプタキット (別売)


- ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ
- AP へのレイヤ 2/3 ネットワーク接続


	<b>注意:</b> FCC の声明: 米国以外のモデルのコントローラに設定されたアクセスポイントを米国内で設置すると、機器承認に関する FCC 規制に違反することになります。そのような意図的な違反を行った場合、運用の中断が FCC によって要求され、罰金が適用されることがあります (47 CFR 1.80)。
---	--

	<b>注意:</b> EU の声明: Lower power radio LAN product operating in 2.4 GHz and 5 GHz bands. Please refer to the <i>Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide</i> for details on restrictions.
---	--

	<b>注意:</b> 製品は 2.4 GHz および 5 GHz の両方の周波数帯域で動作します。Produit radio basse puissance pour réseau local opérant sur les fréquences 2,4 GHz et 5 GHz. Consultez le <i>Guide de l'utilisateur du logiciel ArubaOS Dell Networking W-Series</i> pour plus de détails sur les limites d'utilisation.
---	---

	<b>注意:</b> 製品は 2.4 GHz および 5 GHz の両方の周波数帯域で動作します。Niedrigenergie-Funk-LAN-Produkt, das im 2,4-GHz und im 5-GHz-Band arbeitet. Weitere Informationen bezüglich Einschränkungen finden Sie im <i>Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide</i> .
---	---

	<b>注意:</b> 製品は 2.4 GHz および 5 GHz の両方の周波数帯域で動作します。Prodotto radio LAN a bassa potenza operante nelle bande 2,4 GHz e 5 GHz. Per informazioni dettagliate sulle limitazioni, vedere la <i>Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide</i> .
---	--

	<b>注意:</b> 製品は 2.4 GHz および 5 GHz の両方の周波数帯域で動作します。Produit radio basse puissance pour réseau local opérant sur les fréquences 2,4 GHz et 5 GHz. Consultez le <i>Guide de l'utilisateur du logiciel ArubaOS Dell Networking W-Series</i> pour plus de détails sur les limites d'utilisation.
---	---

	<b>注意:</b> 製品は 2.4 GHz および 5 GHz の両方の周波数帯域で動作します。Prodotto radio LAN a bassa potenza operante nelle bande 2,4 GHz e 5 GHz. Per informazioni dettagliate sulle limitazioni, vedere la <i>Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide</i> .
---	--

**設置前のネットワーク要件**

WLAN の計画が完了し、適切な製品および設置場所を決定した後、AP を展開する前に Dell コントローラをインストールして、初期設定を行う必要があります。

**AP 設置前のチェックリスト**


W-AP205H アクセスポイントを設置する前に、以下のコンポーネントが揃っていることを確認してください。

- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5E UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)
- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
  - Dell AP AC-DC アダプタキット (別売)
- ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ
  - AP へのレイヤ 2/3 ネットワーク接続

以下のいずれかのネットワークサービス

- Aruba Discovery Protocol (ADP)
- “A” レコードのある DNS サーバー
- ベンダ固有のオプションのある DHCP サーバー

**セットアッププロセスのまとめ**


	<b>メモ:</b> W-AP205H アクセスポイントを設置する前に、「 <b>AP 設置前のチェックリスト</b> 」に記載されているアイテムを確認することが重要です。
---	--


W-AP205H アクセスポイントを設置するには、以下のタスクを記載されている順序で完了してください。

- 設置前の接続を確認します。
- 各 AP の設置場所を特定します。
- 各 AP を設置します。
- 設置後の接続を確認します。
- 各 AP を設定します。

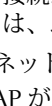
	<b>メモ:</b> W-AP205H アクセスポイントは、政府の要求に基づき、権限のあるネットワーク管理者だけが設定を変更できるように設計されています。AP の設定の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』および『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。
---	---

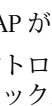
	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャンネル割り当てを使用する必要があります。
---	--

	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャンネル割り当てを使用する必要があります。
---	--

	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャンネル割り当てを使用する必要があります。
---	--

	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャンネル割り当てを使用する必要があります。
---	--

	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャンネル割り当てを使用する必要があります。
---	--

	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は設定の責任を負い、アクセスポイントの運用は無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャンネル割り当てを使用する必要があります。
---	--

**設置前の接続の確認**

AP をネットワーク環境に設置する前に、AP の電源を入れた後にコントローラの検出および接続が可能であることを確認してください。ネットワークを正しくセットアップするには、以下の条件を満たしている必要があります。

- ネットワークに接続したときに各 AP に有効な IP アドレスが割り当てられること
- AP がコントローラを検出できること

コントローラの検出および接続の手順については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5E UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)

- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
  - Dell AP AC-DC アダプタキット (別売)

ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ

AP へのレイヤ 2/3 ネットワーク接続

以下のいずれかのネットワークサービス

- Aruba Discovery Protocol (ADP)
- “A” レコードのある DNS サーバー
- ベンダ固有のオプションのある DHCP サーバー

**設置場所の特定**

W-AP205H アクセスポイントは、別売の Dell 認定ウォールマウントまたはデスクマウントキットに固定する必要があります。AP は、アンテナ最大利得が確保しやすいようにイーサネットポートを下に向けて、縦方向に設置する必要があります。Dell VisualRF Plan ソフトウェアアプリケーションによって生成される AP 設置マップを使用して、適切な設置場所を決定してください。各設置場所は目的の対象領域の中心に可能な限り近く、障害物や明白な干渉源のない場所である必要があります。RF 吸収材/反射材/干渉源は RF プロパゲーションに影響するので、計画フェーズで考慮に入れ、VisualRF 計画で調整する必要があります。

**識別されていない既知の RF 吸収剤/反射材/干渉源**

設置フェーズにおいて現場で既知の RF 吸収材、反射材、 および干渉源を識別することが重要です。AP を設置場所に固定する際は、これらの要因を考慮に入れてください。RF 吸収材には、以下のようなものがあります。

- セメント/コンクリート: 乾燥する古いコンクリートの場合、RF プロパゲーションが発生する可能性があります。新しいコンクリートは保湿性が高いので RF 信号がブロックされます。

- 自然物: 水槽、噴水、池、および樹木

- 煉瓦

RF 反射材には、以下のようなものがあります。

- 鉄製のオブジェクト: フロア間に設置された金属、鉄筋、防火扉、クーラーのダクト、メッシュ窓、ブラインド、金網タイプのフェンス (間口サイズにより異なります)、冷蔵庫、ラック、棚、およびファイルキャビネット
- AP を 2 つの空調機ダクトの間に設置しないでください。RF 吸収を回避するために、AP はダクトの下に設置してください。

RF 干渉源には、以下のようなものがあります。

- 電子レンジおよび 2.4 または 5 GHz 以外のオブジェクト (コードレス電話など)
- コールセンターやランチルームで使用されるコードレスヘッドセット

	<b>メモ:</b> W-AP205H アクセスポイントを設置する前に、「 <b>AP 設置前のチェックリスト</b> 」に記載されているアイテムを確認することが重要です。
---	--

**AP の設置**

W-AP205H アクセスポイントは、さまざまな壁用電気配線ボックスに取り付けられるように設計されています。

- 既存の壁用データ配線プレートを取り外します (設置済みの場合)。

**図 5 ウォールプレートの取り外し (米国のシングル配線ボックスの例)**



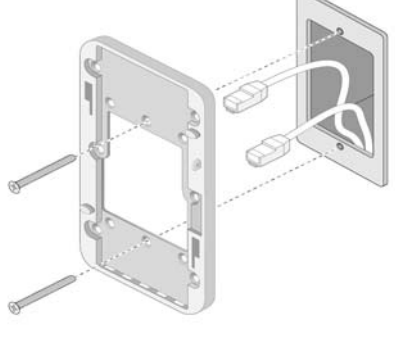
- W-AP205H マウント用ブラケットの穴を、**図 6** と **図 7** のように配線ボックスの穴に合わせます。ワールドワイド用シングル配線ボックスの場合、マウント用ブラケットには、個々の設置場所の要件を満たすように、マウント用穴が2組あります。詳細については**図 7**を参照してください。

壁用ボックスに該当する標準:

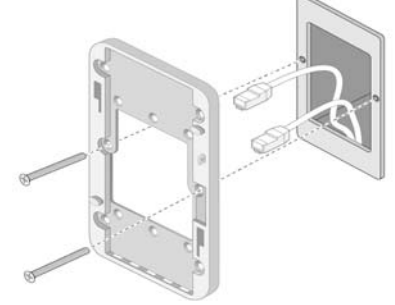
- IEC 60670-1、GB17466、BS4662、DIN49073 (ワールドワイド)
- ANSI/NEMA OS 1 および OS 2 (米国)

- 付属のマシンスクリュー 2 本を差し込み、スクリューを締めてマウント用ブラケットを固定します。

**図6** ブラケットと配線ボックスの位置合わせ(米国のシングル配線ボックスの例)

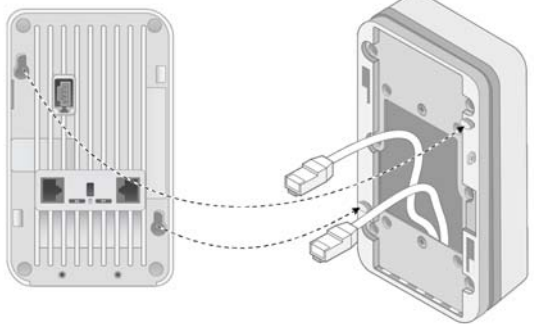


**図 7** ブラケットと配線ボックスの位置合わせ(ワールドワイド用シングル配線ボックスの例)



- ケーブルを AP の背面に接続します。
- AP の背面にあるマウント用スロットを、**図 8** のようにマウント用ブラケットの対応するマウント用突起に合わせます。
- 突起を AP のスロットに押し込み、スロットの上端に突起を引っかけます。

**図 8** AP とブラケットの位置合わせ



- AP をウォールマウントに固定したら、T8H トルクセキュリティスクリューをウォールマウントの右上端にある穴に差し込んで締め付けます。
- PoE を使用しない場合は、AC-DC 電源アダプタ (別売) を AP の側面にある DC 電源ソケットに接続します。

## 設置後の接続の確認

AP のシステムステータス LED を使用して、AP に給電が行われていること、および初期化が正常に行われていることを確認できます (**LED**)。設置後のネットワーク接続の確認の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

## AP の設定

### AP のプロビジョニング/再プロビジョニング

プロビジョニングパラメータは、AP ごとに一意です。これらのローカル AP パラメータはコントローラで初期設定されていて、AP にプッシュされ、AP 自体に保存されます。プロビジョニング設定は、ArubaOS Web UI からのみ行うことをお勧めします。詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。

#### AP 設定

設定パラメータはネットワークまたはコントローラに固有で、コントローラ上で設定および保存されます。ネットワーク設定は AP にプッシュされますが、コントローラに保存されたまま維持されます。


設定は、ArubaOS Web UI または CLI から行うことができます。詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』および『Dell Networking W-Series ArubaOS CLI リファレンスガイド』を参照してください。

## 製品仕様

### 電子部

- イーサネット:
  - 10/100/1000 Base-T 自動検出イーサネット RJ-45 インターフェイス x 4 (E0 ~ E3)
  - バッシブ RJ-45 パススルーインターフェイス x 2 (E0/PT および PT)
  - MDI/MIDX
  - IEEE 802.3 (10Base-T)、IEEE 802.3u (100Base-T)、IEEE 802.3ab (1000Base-T)
  - Power over Ethernet (IEEE 802.3af および 802.3at 準拠)、48 V DC (定格) および 56V DC (最大)/350mA (ピン構成は**図 4**を参照)

- 電源:
  - 48V の DC 電源インターフェイス (AC-DC 電源アダプタによる給電をサポート)
  - イーサネットポートの PoE サポート: 802.3af 準拠 PoE 給電デバイス

<b>メモ:</b> 米国またはカナダで Dell から提供されているもの以外の電源アダプタを使用する場合は、NRTL 規格に準拠した出力 48V DC、最小 0.75A で、「LPS」または「Class 2」とマークされ、米国およびカナダの標準の電源コンセントに適したアダプタを使用してください。


この製品のその他の仕様については、製品データシート ([dell.com](#) で入手可能) を参照してください。

## Dell 製機器の適切な廃棄

Dell 製品は地域の規制に従って廃棄してください。Global Environmental Compliance および Dell 製品に関する最新情報については、[dell.com](#) を参照してください。

### 電気設備および電子機器の廃棄

EU 加盟国、ノルウェー、およびスイスで Dell 製品を廃棄する場合、左側に示すマークを貼付し、個別に回収および処理を行う必要があります。これらの国で対象製品の処理を行う場合は、WEEE (Waste of Electrical and Electronic Equipment) 2002/96EC 指令が導入されている国の該当する国際法に準拠する必要があります。

電気機器の廃棄

電気機器の廃棄

### インドにおける RoHS

この製品は、インド環境森林保護省が管理する E-Waste (Management & Handling) Rules に規定された RoHS 要件に準拠しています。

### 欧州連合における RoHS

Dell 製品は、EU Restriction of Hazardous Substances Directive 2011/65/EC (RoHS) にも準拠しています。EU RoHS は、電気機器および電子機器の製造における特定の危険物質の使用を制限する指令です。特に、RoHS 指令で制限されている物質は、鉛 (印刷基板アセンブリで使用されるはんだを含む)、カドミウム、水銀、六価クロム、およびブロムです。一部の Dell 製品は、RoHS 指令の付録 7 に記載されている例外の対象です (印刷基板アセンブリで使用するはんだの鉛)。左側に示す “RoHS” のラベルが添付された製品およびパッケージは、この指令に準拠していることを示します。

### 中国における RoHS

Dell 製品は、中国における環境宣言機器にも準拠しており、左側に示す “EFUP 10” ラベルが貼付されています。

	<b>有害有害物質声明</b> <b>Hazardous Materials Declaration</b>																					
	<table> <tbody><tr> <th>部品名称 (Parts)</th> <th>鉛 (Pb)</th> <th>水銀 (Hg)</th> <th>カドミウム (Cd)</th> <th>六価クロム (Cr<sup>VI</sup>)</th> <th>多環芳香族 (PBB)</th> <th>多環 (PBDE)</th> </tr> <tr> <td>本体部 (DC's base)</td> <td>x</td> <td>o</td> <td>o</td> <td>o</td> <td>o</td> <td>o</td> </tr> <tr> <td>印刷基板 (Mechanical sub-assembly)</td> <td>x</td> <td>o</td> <td>o</td> <td>o</td> <td>o</td> <td>o</td> </tr> </tbody></table> <p>注: 本製品は有害有害物質を含む部品含有物質材料中の含量が SJ/T 11363-2006 4.0 標準に適合する要求です。Indicates that the concentration of the hazardous substance in all homogeneous materials in the parts is below the relevant threshold of the SJ/T 11363-2006 standard.</p> <p>注: 本製品は有害有害物質を含む部品含有物質材料中の含量が SJ/T 11363-2006 4.0 標準に適合する要求です。Indicates that the concentration of the hazardous substance of at least one of all homogeneous materials in the parts is above the relevant threshold of the SJ/T 11363-2006 standard.</p> <p>环境物之印刷物产品, 本表显示, 印刷基板电子部品产品可能含有有害物质。 <b>This table shows where these substance may be found in the supply chain of electronic information products, as of the date of sale of the enclosed product.</b></p>	部品名称 (Parts)	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr <sup>VI</sup> )	多環芳香族 (PBB)	多環 (PBDE)	本体部 (DC's base)	x	o	o	o	o	o	印刷基板 (Mechanical sub-assembly)	x	o	o	o	o	o
部品名称 (Parts)	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr <sup>VI</sup> )	多環芳香族 (PBB)	多環 (PBDE)																
本体部 (DC's base)	x	o	o	o	o	o																
印刷基板 (Mechanical sub-assembly)	x	o	o	o	o	o																
	<p>此标志针对所涉及产品的环保使用期标志。某些零部件会有一个不同的环保使用期 (例如, 电池单元模块) 和其产品上。 此环保使用期标志适用于产品及其产品在正常使用期间的条件下工作。 The Environment-Friendly Use Period (EFUP) for all enclosed products and their parts are per the symbol shows here. The Environment-Friendly Use Period is valid only when the product is operated under the conditions defined in the product manual.</p> 																					


# 安全性および規制準拠

安全

**メモ:** 国固有の規制および追加の安全性と規制情報については、Dell コントローラに付属する多言語の『Dell Networking W-Series 安全、環境、および記載に関する情報』を参照してください。


**規制モデル名**  
W-AP205 の規制モデル名は APINH205 です。

### FCC


	<b>注意:</b> Dell アクセスポイントは専門の取り付けスタッフが設置する必要があります。専門の取り付けスタッフは、該当する電気工事規定を満たすアースが使用可能であることを確認する必要があります。
---	--

このデバイスには電子標識が付けられています。FCC ID を表示するには:

- コントローラ WebUI にログインします。
- [メンテナンス] > [コントローラ] > [バージョン情報] に移動します。

	<b>注意:</b> RF 放射に関する声明: 本製品は、FCC RF 放射制限に準拠しています。本製品を 2.4 GHz および 5 GHz で運用する場合、放射体とユーザーの身体との距離は 20 cm (7.87 インチ) 以上にしてください。このトランスミッタは、その他のアンテナまたはトランスミッタと一緒に設置または運用しないでください。5.15 ~ 5.25 GHz の周波数で運用する場合、移動体衛星システムとの有害な干渉を軽減するために、このデバイスは室内での使用に制限されます。
---	---


機器は、引火性混合物が存在する場所での使用には適していません。

	<b>注意:</b> RF 放射に関する声明: 本製品は、FCC RF 放射制限に準拠しています。本製品を 2.4 GHz および 5 GHz で運用する場合、放射体とユーザーの身体との距離は 20 cm (7.87 インチ) 以上にしてください。このトランスミッタは、その他のアンテナまたはトランスミッタと一緒に設置または運用しないでください。
---	---

### FCC クラス B パート 15

このデバイスは Federal Communications Commission (FCC) 規則のパート 15 に準拠しています。操作においては、次の 2 つの条件を満たす必要があります。

- このデバイスが有害な干渉を発生しない。
- このデバイスは、望ましくない動作を生じさせる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容する。

	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。
---	---

この機器は、FCC 規則の Part 15 に準じた Class B デジタルデバイスの制限に関する試験に適合しています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成および使用し、および無線周波数エネルギーを放射する可能性があります。適切な手順に従って設置および使用しない場合、無線通信に対する有害な干渉が発生することがあります。しかし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器によって干渉が発生した場合 (機器の電源投入および切断によって確認できます)、ユーザーは以下の手段を使用して干渉を修正することが推奨されます。

- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を変更する。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている電源コンセントとは別のコンセントに機器を接続する。
- ラジオ/テレビの販売店または技術者にサポートを依頼する。

### CE ① EU 規制への適合

この製品には、R & TTE 指令 (1999/5/EC) - CE(!) の条項に基づき、CE マークが付与されています。Dell は、APINH205 デバイスモデルが指令 1999/5/EC-CE(!) の必須要件と他の該当条項に適合していることをここに宣言します。

指令 1999/5/EC に対する適合宣言は、次の場所で確認できます: [dell.com](#)

### カナダの声明

この機器は、Industry Canada の ICES-003 で「Digital Apparatus」と呼ばれる干渉発生機器に関する標準で規定されている、電波雑音に関するクラス B 制限に適合しています。

カナダ産業省の規制に基づき、この無線送信機を運用する場合はアンテナを使用し、カナダ産業省が送信機に対して承認している最小 (またはそれ以下の) 利得を使用する必要があります。他のユーザーに対する無線干渉の可能性を抑えるため、正常な通信に必要な実効放射電力 (EIRP) を超えないタイプのアンテナおよび利得を選択してください。

このデバイスはカナダ産業省の免許免除 RSS 規格に準拠しています。

操作には以下の 2 つの条件が適用されます。(1) 本装置は有害な干渉を発生しない。(2) 本装置は、望まない動作の原因となる干渉を含むあらゆる干渉に順応する。

### 医療設備における情報

- この機器は、引火性混合物が存在する場所での使用には適していません。
- IEC 60950-1 または IEC 60601-1 (3rd Edition) の認定を受けた製品および電源にのみ接続してください。エンドユーザーには、全体で構成される医療システムを IEC 60601-1 (3rd Edition) の要件に準拠させる責任があります。
- 乾いた布で拭いてください。それ以外のメンテナンスは不要です。
- ユーザーが保守可能な部品はありません。修理の際は必ずメーカーにお送りください。
- Dell の承認を受けていない変更は許可されません。

第十二條


經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。


第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

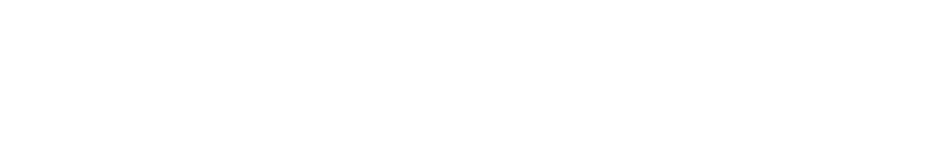
	<b>メモ:</b> 想定されるサービス寿命は 5 年です。
---	--------------------------------

	<b>メモ:</b> 規制準拠に関するその他の情報は、アクセスポイントの側面にある自己接着アコーディオンステッカーを引き出してご参照ください。このステッカーは、開いた後で元通りに折って再度封をすることができます。
---	--

# Dell Networking W-AP205H アクセスポイント 設置ガイド



<b>Dell への連絡</b>	
Web サイトサポート	
Web サイトトップ	<a href="#">dell.com</a>
連絡先情報	<a href="#">dell.com/contactdell</a>
サポート Web サイト	<a href="#">dell.com/support</a>
マニュアルダウンロード Web サイト	<a href="#">dell.com/support/manuals</a>



#### 著作権情報

© 2015 Aruba Networks, Inc.,  Airwave、Aruba Networks®、Aruba Wireless Networks®、Aruba the Mobile Edge Company の登録ロゴ、および Aruba Mobility Management System® は Aruba Networks の商標です。Dell™、DELL™ のロゴ、および PowerConnect™ は Dell Inc. の商標です。

All rights reserved. 本書に記載された仕様は、予告なく変更されることがあります。

米国製。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

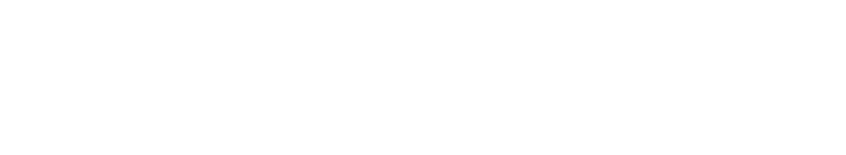
#### オープンソースコード

一部の Aruba 製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、およびその他のオープンソースライセンスの対象となるソフトウェアコードを含むサードパーティ製のオープンソースソフトウェアコードが含まれています。使用されているオープンソースコードは、以下のサイトで参照できます。http://www.arubanetworks.com/open\_source

Litech Systems Design のソフトウェアが含まれています。IF-MAP クライアントライブラリ。Copyright 2011 Infoblox, Inc. All rights reserved. この製品には、Lars Fenneberg 他が開発したソフトウェアが含まれています。

#### 法的通知

個人または企業による Aruba Networks, Inc. スイッチングプラットフォームおよびソフトウェアの使用により、その他のベンダの VPN クライアントデバイスが排除された場合、その個人または企業はこの行為に対する責任を完全に受諾したものとみなし、Aruba Networks, Inc. に対して、これらのベンダの利益となる著作権の侵害に関連して起される可能性のあるすべての法的行為から補償するものとしま。



[www.dell.com](#)

Dell Networking W-AP205H アクセスポイント | 設置ガイド  
部品番号 0511784-JA-01 | 2015 年 3 月